募集句入選作品（シニア部門）

高野　ムツオ　選

満天の星は太古のままに冴ゆ　さいたま市　鳥屋栄二
拝礼に初蝉の声とどきけり　埼玉県　川名久美子
あの山を「御山」と呼んで花りんご　埼玉県　大畑光弘
蛇行する大河に力夏燕　埼玉県　稲田眸子
もうよその子猫になつてゐる動画　群馬県　吉川えり
せり終へて秋風の吹く港町　岐阜県　安藤節子
母も乗る回転木馬風光る　埼玉県　神崎康光
朔太郎忌の一幹の今年竹　東京都　神戸サト

坂本　宮尾　選

朝市や今日描く柿をひとつ買ふ　さいたま市　岡村行雄
紫陽花や時計ばかりの骨董屋　東京都　松﨑亜紀
廃校の庭にとんどの竹を組む　神戸市　岸下庄二
ぱらぱらとノートめくれて夕立来　東京都　鹿谷白月
白シャツの吸ひ込まれゆく男子校　群馬県　秋元倶子
母も乗る回転木馬風光る　埼玉県　神崎康光
ケーキ屋の新作選ぶ薄暑かな　埼玉県　渡辺優子
山深く入るほど初音整ひぬ　埼玉県　はぎはら陽里

対馬　康子　選

ものいわぬ蝉の涙に海がある　神戸市　小谷徹
八月や忘るることを繰返し　静岡県　湖東紀子
おほかみが螢をさがす兜太の忌　長崎県　入口弘徳
乳房なき方の胸には螢籠　東京都　坂田晃一
蟻の曳く八月の透明な欠片　埼玉県　望月士郎
アルバムの剥がし痕濃し終戦日　さいたま市　山田桂
半熟の唇で待つあををあらし　東京都　大塚太夫
さいたまのさきはひたまふ麦の秋　千葉県　武部一成

鈴木　しげを　選

いま春の土踏んでゐる生きてゐる　埼玉県　淑子
糸取女指先に聴く糸のこゑ　神戸市　高橋純子
子に遺すものなき障子張りにけり　福岡県　梶原マサ子
調律のララ菜の花蝶と化す　愛媛県　原田マチ子
句会みな昭和生まれの昭和の日　岩手県　工藤幸子
ゆるやかな母との時間桃の花　埼玉県　鈴木規子
心電図の波形ととのふ秋日和　埼玉県　太田秀美
父母を訪ふならひ蜜柑の花の頃　埼玉県　満月
ソプラノの煌めくアリア冬銀河　埼玉県　田部恭子

久保　純夫　選

厨には西瓜しーんと買つてある　埼玉県　炭心
石榴の実そろそろ洗脳解けるころ　さいたま市　広瀬三知代
朝まだき硯に受ける芋の露　埼玉県　小林幸子
五月晴なんでもできるフライパン　北九州市　山本悦子
失恋や冷蔵庫からチョコ一つ　北九州市　くぅ
ひと枝を塀にあづけて柚子熟るる　埼玉県　廣繁ともみ
柿若葉犬の寝てゐる駐在所　さいたま市　三浦真由美
暖かや透きて明るき猫の耳　岐阜県　衣斐知恵子

福永　法弘　選

もうよその子猫になつてゐる動画　群馬県　吉川えり
永き日の言葉あたため返しけり　新潟県　伊藤一二三
脱ぎてより旅の余韻の夏帽子　埼玉県　井上琴吹
あかときのあをを宿せり牽牛花　東京都　佐藤ひろみ
春泥や売らるる牛の足の跡　大阪府　大久保公貴
さきたまの臍てふところ麦踏めり　東京都　山本甲斐
花曇り診察待ちの本二冊　さいたま市　山田隆
難聴者なれどコーラス春うらら　埼玉県　佐藤けい子
八月やトラック島を地図に見る　埼玉県　葉月

稲畑　廣太郎　選

鬼の名を賜り蜻蛉生まれけり　高知県　郵呆
青空へラムネ飲む子の喉仏　埼玉県　下田純子
白牡丹全てをさらし崩れけり　埼玉県　水川聖子
弁当にはちきれさうに秋つめて　東京都　鈴木サキ子
海市出て海市に戻る巡視船　埼玉県　渡邉照夫
しんがりは行く先知らず蟻の列　埼玉県　高野風声
空蟬に便り運ぶや風の精　埼玉県　脇山勝之
少し慣れ少し疲れて五月かな　岐阜県　藤野幸子
炎天下球児の顔の黒光り　岐阜県　奥田和子

岡安　紀元　選

追焚きのやうな晩年二重虹　さいたま市　安部衣世
慰霊碑は祈りのかたち百千鳥　愛媛県　山中清子
１００円の表は桜風光る　埼玉県　渡辺智恵
春立つやポストに旅の情報誌　岐阜県　辻雅宏
川音にはじまる古道更衣　川崎市　植竹春子
彩雲を掻き分ける匙かき氷　東京都　坂田晃一
草矢打つ優等生をはみ出して　埼玉県　井上和枝
蝶飛べり翅が休んでくれなくて　東京都　島袋琉映
故郷は距離より遠く夏の果て　さいたま市　夏遠

山田　佳乃　選

点描の夜桜騒く一の宮　さいたま市　本橋稀香
夏の日や少女の肌に砂光る　奈良県　西井千里
靴跡に靴を重ねて雪の道　岐阜県　磯部妙子
戀一字二十三画近松忌　東京都　宇志やまと
古墳より低き家々冬に入る　横浜市　中島敏晴
待つほどに濃くなる時間五月闇　さいたま市　中島ますみ
追はれてもまた同じ場所冬の蝿　鳥取県　築谷昭美
蜻蛉やふいと曲がりしあとの空　さいたま市　鵜飼克枝
しんがりは行く先知らず蟻の列　埼玉県　高野風声